

※【現状値】の色は達成度を示す

▲: 目標値を達成(46) 48% ▲: 改善したが目標値には達しない(5)5% ▲: 後退した(29) 30% ▲: 中間アンケート未実施・数値なし(16) 17%

基本目標	基本施策	NO	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R2年度末 ▲	R3年度末 ●	R4年度末 ◆	R5年度末 ■	R6年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法		
基本目標Ⅰ 魅力ある雇用の創出		1	商工観光課	成長分野における従業者数	人	235 (H30年度)	257 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	330 (R6年度)		企業への聞き取り調査		
	基本施策1 地場産業の技術を活かした新産業の創造	2	商工観光課	成長分野の技術開発、海外販路開拓件数	件 (累計)	27 (H30年度)	30 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	40 (R6年度)		成長分野等新技术開発補助金採択件数		
	基本施策2 既存産業の高度化	3	商工観光課	販路開拓、企業マッチング等事業採択数	件 (累計)	104 (H30年度までの9年間)	138 (R2年度までの11年間)	(R3年度までの12年間)	(R4年度までの13年間)	(R5年度までの14年間)	175 (R6年度までの15年間)		販路開拓補助金交付件数		
		4	商工観光課	AI・IoT等導入支援事業採択数	件 (累計)	—	0 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	5 (R6年度)		成長分野等新技术開発補助金採択件数		
		5	商工観光課	新たな自社ブランド創出事業採択数	件 (累計)	—	4 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	5 (R6年度)		特許権等取得件数		
	基本施策3 若者に魅力ある働く場の確保	6	商工観光課	企業立地交付決定件数	件 (累計)	21 (H30年度までの9年間)	29 (R2年度までの11年間)	(R3年度までの12年間)	(R4年度までの13年間)	(R5年度までの14年間)	31 (R6年度までの15年間)		企業立地助成金適用決定件数		
		7	商工観光課	サテライトオフィス誘致件数	件 (累計)	5 (H30年度)	8 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	8 (R6年度)		IT企業誘致促進事業補助金決定件数等		
		8	商工観光課	若者が働きやすい環境が充実していると感じる人の割合	%	75.0 (H30年度)	R4年度中に総合政策課が中間アンケート予定			(R4年度)	R6年度中に総合政策課がアンケート予定		80 (R6年度)		
	基本政策4 女性が輝くまちの創造	9	総合政策課	女性が輝くまちの創造に満足している人の割合	%	67.3 (H30年度)	R4年度中に総合政策課が中間アンケート予定			(R4年度)	R6年度中に総合政策課がアンケート予定		80 (R6年度)		
		10	市民活躍課	職場において男女の扱いが平等であると感じている人の割合	%	27.0 (R1年度)	—	—	—	R6年度中に市民活躍課がアンケート予定		40 (R6年度)		男女共同参画市民意識調査 市民の18歳以上の男女から年齢階層ごとに、男女別に無作為に2,000人を抽出 ('平等である')の回答割合	
		11	商工観光課	多様な働き方導入推進事業採択数	件 (累計)	—	1 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	10 (R6年度)		鯖江市商工観光課多様な働き方導入推進事業補助金件数		

基本目標	基本施策	NO	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R2年度末 ▲	R3年度末 ●	R4年度末 ◆	R5年度末 ■	R6年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法		
基本目標Ⅰ 魅力ある雇用の創出	基本施策4 女性が輝くまちの創造	12	市民活躍課	審議会等における女性登用率	%	32.1 (H30年度)	34.7 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	40 (R6年度)		審議会等別の女性の参画状況を各課に照会(R3.3.2各課通知)		
		13	商工観光課	女性起業家数	人 (累計)	20 (H30年度)	31 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	32 (R6年度)		鯖江市商工観光課女性起業・創業応援事業奨励金件数		
		14	総務課	市役所男性職員の子の養育休暇平均取得日数	日	0 (H30年度)	1.6 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	2 (R6年度)		各年度の実績値		
		15	総務課	市役所男性職員の育児休業取得率	%	0 (H30年度)	25 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	50 (R6年度)		各年度の実績値		
		16	商工観光課	女性就業率	%	55.1 (H27年度)	令和2年実施の国勢調査で令和4年4月に確定見込み (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	57.5 (R7年度)		国勢調査に基づく数値		
		17	商工観光課	共働き世帯率	%	62.5 (H27年度)	令和2年実施の国勢調査で令和4年4月に確定見込み (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	65.8 (R7年度)		国勢調査に基づく数値		
	基本施策5 楽しくてもうかる農業経営の確立	18	農林政策課	新規就農者数	人 (累計)	15 (H30年度までの8カ年)	19 (R2年度までの11カ年)	(R3年度までの12カ年)	(R4年度までの13カ年)	(R5年度までの14カ年)	21 (R6年度までの15カ年)		新規就農者と認定した者の実数		
		19	農林政策課	持続性のある農業が確立されていると感じている人の割合	%	78.6 (H30年度)	R4年度中に総合政策課が中間アンケート予定			(R4年度)	R6年度中に総合政策課がアンケート予定		82 (R6年度)		
		20	総合政策課	若者の社会減の抑制	人	△52 (H30年度)	3 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	30 (R6年度)		総務省「住民基本台帳人口移動報告」で把握。15～29歳の社会増減推計値は△13人。		
	基本目標Ⅱ 若者が住みたくなるまちの創造	基本施策1 若者の夢を応援するまち～よそ者に寛大で多様性があるまち～	21	市民活躍課	大学生や高校生の提案に対する具象化件数	件	2 (H30年度)	0 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	4 (R6年度)		R2年度学生提案に対する具現化検討(照会)の結果(R2.11.27各課通知)	
22			市民活躍課	鯖江市役所JK課自主企画開催数	企画	4 (H30年度)	1 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	7 (R6年度)		「JK課新人歓迎説明会」の実施 2020年度「鯖江市役所JK課」活動状況一覧より		

基本目標	基本施策	NO	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R2年度末 ▲	R3年度末 ●	R4年度末 ◆	R5年度末 ■	R6年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法
基本目標Ⅱ 若者が住みたくなるまちの創造	基本施策1 若者の夢を応援するまち ～よそ者に寛大で多様性があるまち～	23	市民活躍課	鯖江市JKOG課活動日数	日	—	21 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	20 (R6年度)		R2年度JK課プロジェクトサポート事業業務委託事業完了報告書より「活動日数」を把握
		24	総合政策課	移住相談件数	件	71 (H30年度)	37 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	80 (R6年度)		県に報告している各年度の実績数(市役所、移住フェア等イベント時に相談に来た人数)
		25	総合政策課	市ホームページ定住・交流情報サイトアクセス数	件	630 (H30年度)	1,330 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	700 (R6年度)		各年度の実績数
	基本施策2 さばえファン(関係人口)の獲得	26	総合政策課	関係人口	人 (累計)	6,200 (R1年度)	9,858 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	9,700 (R6年度)		県定住交流課照会「関係人口の創出・拡大に関する取組み内容(R1.8.23現在)」で報告した、17事業の参加者数。
	基本施策3 河和田キャンパス(創造産地)の構築	27	総合政策課	新規若者移住・就業者数	人 (累計)	59 (H21～H30年度)	68 (H21～R2年度)	(H21～R3年度)	(H21～R4年度)	(H21～R5年度)	85 (H21～R6年度)		企業への聞き取り調査
		28	商工観光課	工房ショップ等改修件数	件 (累計)	19 (H30年度)	21 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	22 (R6年度)		漆器組合等への聞き取り調査
	基本施策4 ものづくり教育とふるさと学習の推進	29	学校教育課	将来、市内の企業で働きたい生徒(中学1年生)の割合	% (5年平均)	15.2 (H30年度)	— (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	17 (R6年度)		ものづくり博覧会においてアンケートを実施
		30	文化課	行政出前講座(歴史・文化)の参加者数	人	1,000 (H30年度)	736 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	1,300 (R6年度)		参加実績による
	基本施策5 参加と協働による市民役	31	市民活躍課	まちづくりの提案をする団体数	団体	51 (H30年度)	51 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	60 (R6年度)		提案型市民役事業 44(コロナで中止も含む) まちづくり基金事業 7(コロナで中止も含む)
		32	市民活躍課	まちづくりの提案事業数	件	65 (H30年度)	63 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	70 (R6年度)		提案型市民役事業 56(コロナで中止も含む) まちづくり基金事業 7(コロナで中止も含む)
33		市民活躍課	提案型市民役事業の募集事業数	件	100 (R1年度)	104 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	120 (R6年度)		集約結果/令和2年度候補 提案型市民役事業募集事業一覧.xlsx(2020フォルダ内)	

基本目標	基本施策	NO	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R2年度末 ▲	R3年度末 ●	R4年度末 ◆	R5年度末 ■	R6年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法
基本目標Ⅱ 若者が住みたく なるまちの創造	基本施策5 参加と協働による市民主役	34	市民活躍課	10地区の主なまちづくりイベントの参加数	千人	70 (H30年度)	15 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	100 (R6年度)		地区ふれあい交付金実績より公民館から把握(14,702人)
		35	総合政策課	シェアリングエコノミーサービス市内登録数	件	24 (H30年度)	21 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	55 (R6年度)		主要なプラットフォーム SPACEMARKET、Anyca、akippa、TABICA の市内登録数をHPで確認
	基本施策6 地域資源を活かす観光の推進	36	商工観光課	年間観光客入込数	万人	188 (H30年度)	95 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	190 (R6年度)		観光客入込数(4月～3月)
		37	商工観光課	産業観光施設年間来館者数 (めがねミュージアム、うるしの里会館、石田綺手織りセンター)	万人	29 (H30年度)	17 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	30 (R6年度)		観光客入込数(4月～3月)
基本目標Ⅲ 若くて元気な まちの創造		38	総合政策課	出生数	人	582 (H27～H30年度の平均)	565 (H29～R2年度の平均)	(H30～R3年度の平均)	(R1～R4年度の平均)	(R2～R5年度の平均)	620 (R3～R6年度の平均)		総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」(毎年7月1日頒布表)
	基本施策1 安心して結婚・出産・子育てが できるまち	39	子育て支援課	50歳未満未婚率の増減	% (対5年前比)	+4.2 (H27年度)	— (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	+3.0 (R6年度)		国勢調査で把握(H32年の結果はR3.12の見込み)。 「45～49歳」と「50～54歳」未婚率の平均値(結婚したことのない人の割合)。
		40	子育て支援課	子育て支援に満足している人の割合	%	72.7 (H30年度)	— (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	80 (R6年度)		・アンケート調査(H30年度に子育て支援課実施) 0～5歳の子どもがいる保護者1,100人と小学1年生～3年生の子どもがいる保護者900人(「普通」以上の回答割合)
		41	保育・幼児教育課	待機児童数	人	0 (H30年度)	0 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	0 (R6年度)		令和2年保育所待機児童調査票(R2.10月県報告資料)
		42	子育て支援課	放課後児童クラブ数	箇所	32 (H30年度)	33 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	35 (R6年度)		各年度の実績数
		43	子育て支援課	子育てサポーター登録者数	人	114 (H30年度)	113 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	130 (R6年度)		各年度の実績数
		44	子育て支援課	子育てサポーターの活動率	%	89.5 (H30年度)	71.7 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	90 (R6年度)		各年度の実績数

基本目標	基本施策	NO	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R2年度末 ▲	R3年度末 ●	R4年度末 ◆	R5年度末 ■	R6年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法			
基本目標Ⅲ 若くて元気なまちの創造	基本施策2 子どもかいきいきと過ごすまち	45	学校教育課	学校が楽しいと思う児童・生徒の割合	% (5年平均)	90.4 小学校 (H30年度)	— 小学校 (R2年度)	小学校 (R3年度)	小学校 (R4年度)	小学校 (R5年度)	91 小学校 (R6年度)		全国学力学習状況調査			
		46	学校教育課	学校が楽しいと思う児童・生徒の割合	% (5年平均)	87.2 中学校 (H30年度)	— 中学校 (R2年度)	中学校 (R3年度)	中学校 (R4年度)	中学校 (R5年度)	87 中学校 (R6年度)		全国学力学習状況調査			
		47	学校教育課	朝食を食べている児童・生徒の割合	%	98.0 (H30年度)	98.0 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	99.0 (R6年度)		鯖江市食に関するアンケート調査(児童・生徒用)			
	基本施策3 生涯現役で生涯青春のまち	48	長寿福祉課	元気生活率 (全高齢者に占める介護認定を受けていない人の割合)	%	83.6 (R1年度)	84.2 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	81 (R6年度)		65歳以上の第1号被保険者全体に占める要介護認定を受けていない高齢者の割合。 (元気生活率=1-要介護認定率)			
		49	社会福祉課	地域見守り体制の整備率	%	86 (H30年度)	84.3 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	100 (R6年度)		各年度の実績数			
		50	生涯学習・スポーツ課	高年大学活動参加者数	万人	3.7 (H30年度)	0.1 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	4 (R6年度)		高年大学での活動者数の把握			
		51	生涯学習・スポーツ課	公民館の年間利用者数	万人	39.3 (H30年度)	26.1 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	45 (R6年度)		各地区公民館による利用者数の統計			
		52	総合政策課	二次交通網の整備に満足している60歳以上の人の割合	%	61.4 (H30年度)	R4年度中に総合政策課が中間アンケート予定			(R4年度)	R6年度中に総合政策課がアンケート予定		65.0 (R6年度)			
	基本目標Ⅳ 安心して快適に暮らせるまちの創造		53	総合政策課	快適に暮らせると感じる人の割合	%	75.9 (H30年度)	R4年度中に総合政策課が中間アンケート予定			(R4年度)	R6年度中に総合政策課がアンケート予定		80 (R6年度)		
		基本施策1 デジタルファーストの推進	54	デジタル推進課	公共サービスアプリの利用者数	人	2,390 (H30年度)	3,170 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	4,000 (R6年度)		【さばれば、つつじっこリトル、つつじっこリトル+、さばとマップの累計ダウンロード数】 R1→2906		
55			デジタル推進課	情報利活用講座等の受講者数	人	273 (H30年度)	114 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	500 (R6年度)		【「ITに親しむ講座」、「高年大学講座」等の実参加者数】 R1→339 R2はコロナ対策として「ITに親しむ講座」のみオンラインにて実施			

基本目標	基本施策	NO	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R2年度末 ▲	R3年度末 ●	R4年度末 ◆	R5年度末 ■	R6年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法	
基本目標Ⅳ 安心して快適に暮らせるまちの創造	基本施策1 デジタルファーストの推進	56	デジタル推進課	マイナンバーカードを活用したサービス件数	件	3 (H30年度)	6 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	10 (R6年度)		戦略策定時→3【コンビニ交付、子育てワンストップ、不在者投票本人確認】 2019.3.5追加→1【介護ワンストップ】 R2追加→2【特別定額給付金申請、マイナポイント】	
		57	デジタル推進課	オープンデータ活用アプリ数	件 (累計)	250 (H30年度)	250 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	300 (R6年度)		【福野さんアプリほか】	
		58	デジタル推進課	オープンデータ公開数	件 (累計)	210 (H30年度)	216 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	240 (R6年度)		【オープンデータプラットフォームでの公開件数】 R1→215	
		59	秘書広聴課	市ホームページ閲覧者数	万人	116 (H30年度)	154 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	145 (R6年度)		「Advanced Web Statistics」サイトの「月別の統計」の「訪問回数」欄の各月の値の合計を用いている。	
	基本施策2 魅力あふれるまちなか創造	60	都市計画課	居住誘導区域内の人口率	%	55.8 (H30年度)	56.1 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	56.8 (R6年度)		住基人口より区域内人口算出	
		61	都市計画課	道の駅「西山公園」の年間来場者数	万人	38.0 (H30年度)	26.8 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	38.0 (R6年度)		正面およびトイレ横入口に設置しているカウンターにて計測	
		62	都市計画課	西山動物園年間来園者数	万人	19.8 (H30年度)	11.0 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	20 (R6年度)		動物園入口付近に設置しているカウンターにて計測	
	基本施策3 幹線交通網の変化を見据えた二次交通網の整備	63	総合交通課	つつじバス年間利用者数	万人	14.4 (H30年度)	10.1 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	15 (R6年度)		各年度の実績数	
		64	総合交通課	福武線市内駅年間利用者数	万人	47.4 (H30年度)	37.3 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	50 (R6年度)		各年度の実績数	
		65	総合交通課	二次交通網の整備に満足している人の割合	%	58.7 (H30年度)	R4年度中に総合政策課が中間アンケート予定			(R4年度)	R6年度中に総合政策課がアンケート予定		60 (R6年度)	
	基本施策4 強靱で安全・安心なまち	66	防災危機管理課	防犯隊員数	人	160 うち女性 20 (H30年度)	162 うち女性 20 (R2年度)	うち女性 (R3年度)	うち女性 (R4年度)	うち女性 (R5年度)	170 うち女性 22 (R6年度)		防犯隊名簿による	

基本目標	基本施策	NO	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R2年度末 ▲	R3年度末 ●	R4年度末 ◆	R5年度末 ■	R6年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法
基本目標Ⅳ 安心して快適に暮らせるまちの創造	基本施策4 強靱で安全・安心なまち	67	防災危機管理課	防犯カメラ設置数	台 (累計)	6 (H30年度)	105 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	80 (R6年度)		防犯カメラ設置一覧による
		68	防災危機管理課	自主防災活動実施率	%	72.5 (H30年度)	24.1 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	80 (R6年度)		集計による
		69	防災危機管理課	防災リーダー養成者数	人 (累計)	379 (H30年度までの9年間)	418 (R2年度までの11年間)	(R3年度までの12年間)	(R4年度までの13年間)	(R5年度までの14年間)	559 (R6年度までの15年間)		防災リーダー全体名簿による
		70	防災危機管理課	一斉配信メール登録者数	人	5,450 (H30年度)	7,005 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	7,250 (R6年度)		緊急情報一斉配信システムの登録者数集計による
		71	上下水道課	雨水幹線等の整備率	%	45.4 (H30年度)	45.7 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	46.6 (R6年度)		雨水幹線等の整備率＝ 雨水幹線等の整備延長/雨水幹線等の認可延長
		72	上下水道課	上水道重要管路の耐震化率	%	41.0 (H30年度)	42.9 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	46.6 (R6年度)		上水道重要管路の耐震化率＝ 重要管路耐震化延長/重要管路延長
		73	土木課	橋梁長寿命化に伴う修繕箇所数	箇所	2 (H30年度)	2 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	2 (R6年度)		橋梁長寿命化計画に基づき、市が修繕を実施する
		74	契約管理課	民間住宅の耐震改修件数	箇所	3 (H30年度)	0 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	3 (R6年度)		事業実績 R2:0件 事業実施予定であったが実績なし
		75	上下水道課	田んぼダム整備面積	ha	1,097 (H30年度)	1,324 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	1,457 (R6年度)		田んぼダム整備実績
		76	上下水道課	下水道接続率	%	93.3 (H30年度)	93.6 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	93.9 (R6年度)		下水道接続率＝ 接続済人口/処理区域内人口
	基本施策5 環境にやさしい魅力的なまち	77	環境政策課	ごみの1人1日当たりの排出量	g	920 (H30年度)	942 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	810 (R6年度)		家庭系および事業系のごみを収集・搬入する市指定の処理施設での実績に基づき算出する。

基本目標	基本施策	NO	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R2年度末 ▲	R3年度末 ●	R4年度末 ◆	R5年度末 ■	R6年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法
基本目標Ⅳ 安心して快適に暮らせるまちの創造	基本施策5 環境にやさしい魅力的なまち	78	環境政策課	資源化率	%	12.3 (H30年度)	11.8 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	17 (R6年度)		家庭系および事業系の資源物を収集・搬入する市指定の処理施設での実績に基づき算出する。
		79	環境政策課	まち美化活動取組み団体数	件	6 (H30年度)	1 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	6 (R6年度)		ふる里さばえ美化ピカ活動支援事業(H26.12～)実績の件数により把握する。
		80	環境政策課	外来植物防除活動取組み箇所	箇所	5 (H30年度)	2 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	5 (R6年度)		外来植物防除活動支援事業(H27～)実績の件数により把握する。
		81	土木課	道路・河川里親の登録数	団体	40 (H30年度)	44 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	46 (R6年度)		各年度の実績数
		82	都市計画課	公園里親の登録数	団体	92 (H30年度)	94 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	98 (R6年度)		各年度の実績数
		83	都市計画課	公園整備市民協同事業数	箇所 (累計)	11 (H30年度)	16 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	17 (R6年度)		各年度の実績数
世界のめがねの聖地SABAEの確立に向けた組織強化	基本施策1 職員の資質向上	84	総務課	能力態度評価評点数(人事評価制度)	点	30.0/40 (H30年度)	— (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	一般職 32/40 現業職 30/40 (R6年度)		各年度の実績値
	基本施策2 健全で効率的な行政運営	85	総務課	職員数	人	393 (H30年度)	397 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	400 (R6年度)		各年度の実績値
		86	財務政策課	財政調整基金の年度末残高	百万円	3,175 (H30年度)	2,878 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	3,000 (R6年度)		各年度の実績値
		87	財務政策課	実質公債費比率	%	8.1 (H30年度)	6.5 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	9.0 (R6年度)		各年度の実績値
		88	財務政策課	将来負担比率	%	将来負担なし (H30年度)	将来負担なし (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	将来負担なし (R6年度)		各年度の実績値

基本目標	基本施策	NO	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R2年度末 ▲	R3年度末 ●	R4年度末 ◆	R5年度末 ■	R6年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法
世界のめがねの聖地SABAEの確立に向けた組織強化	基本施策2 健全で効率的な行政運営	89	財務政策課	実質赤字比率	—	黒字 (H30年度)	黒字 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	黒字 (R6年度)		各年度の実績値
		90	財務政策課	連結実質赤字比率	—	黒字 (H30年度)	黒字 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	黒字 (R6年度)		各年度の実績値
		91	財務政策課	市債残高(臨時財政対策債を除く)	百万円	14,210 (H30年度)	14,104 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	14,000 (R6年度)		各年度の実績値
		92	収納課	市税の徴収率(現年度課税分)	%	98.8 (H30年度)	98.5 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	99.0 (R6年度)		各年度の実績値
	基本施策3 人権尊重と地域連携の推進	93	市民相談課	人権(LGBTQを含む)に関する職員研修参加者数	人 (累計)	245 (H27年度～H30年度)	286 (H27年度～R2年度)	(H27年度～R3年度)	(H27年度～R4年度)	(H27年度～R5年度)	545 (H27年度～R6年度)		令和2年10月19日～11月1日オンラインによる人権に関する職員研修参加者数
		94	市民相談課	性別記載欄の削除・見直し可能な申請書等の対応割合	%	0 (H30年度)	36.7 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	100 (R6年度)		令和2年5月22日～6月3日性別記載欄のある書類のうち、市に裁量のある書類等についての対応調査結果
		95	市民活躍課	日本語教室開催数	回	48 (H30年度)	44 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	60 (R6年度)		・鯖江市国際交流協会令和2年度総会資料より 38回(コロナにより7月まで中断) ・日本語サポーター養成講座の実績値 6回
		96	総合政策課	国・県の支援事業における広域連携事業採択数	件 (累計)	3 (R1年度)	4 (R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)	5 (R6年度)		地方創生推進交付金(連携事業)申請件数で把握 丹南伝統工芸5産地連携未来プロジェクト 「新ふるさと県民」の地域貢献推進事業 越前ものづくりの里プロジェクト 伝統工芸 後継者育成・産地連携プロジェクト(R2～)